

2010年7月1日

三菱レイヨン株式会社
三菱レイヨン・クリンスイ株式会社

日本の浄水技術の普及へ、中国での市場展開を強化
**上海市内で人気のカフェレストラン全店舗に
《クリンスイ》を設置、来訪者へ浄水器の利用を促進**
店舗にて安心でおいしい水を提供し、水道水利用のメッセージを発信

三菱レイヨン株式会社(本社:東京都港区、社長:鎌原正直)のグループ会社である、浄水器の販売を行う三菱レイヨン・クリンスイ株式会社(本社:東京都中央区、社長:芝塚全功)は、中国での家庭用浄水器の利用拡大を目的とし、中国での市場展開を強化します。

ペットボトル水のゴミや輸送エネルギーの削減のため水道水利用を促し、安心でおいしい水を提供する浄水器《クリンスイ》をより多くの人に体験してもらうため、7月下旬より上海市内で人気のカフェレストラン「wagas(わがす)」全17店舗で《クリンスイ》の設置展開を開始します。また、店舗内ではディスプレイによる浄水器利用の促進と三菱レイヨン・クリンスイ製品の認知拡大を図ります。

三菱レイヨン・クリンスイは、2006年より中国市場に本格参入しました。最近では北京国際会議センターや上海万博会議センターのレストランに《クリンスイ》が採用されるなど、実績を重ねています。家庭用だけでなく業務用浄水器マーケットでもその浄水性能が認められ、市場を拡大、着実に売上げを伸ばしています。

今回提携する「wagas」は、防腐剤や添加物の入っていない食材を使用するなど、安全意識の高いカフェレストランとして評価されています。食に対し安全を追求する「wagas」と、三菱レイヨン・クリンスイの水の安全に対する考えが、「水も食材だ」という思いのもと一致し、この度、店舗を通じて浄水器の利用促進が展開されることとなりました。

■「wagas」での浄水器利用促進の展開内容

1. 「wagas」全17店舗に《クリンスイ》を設置し、安心でおいしい水を使ったドリンクや料理を提供します。
2. お客様のリクエストにより《クリンスイ》のおいしい水を無料でサービスします。
3. 店舗内でディスプレイなどによる「水道水を飲もう!」のメッセージ発信を行います。

にごりや雑菌を除去できる《クリンスイ》の導入は、三菱レイヨン・クリンスイ製品の信頼性を消費者に高めると確信しております。今回の「wagas」との展開により上海での浄水器利用促進を継続的にいきます。三菱レイヨン・クリンスイでは、《クリンスイ》で培った最先端の浄水技術を生かし、中国を始めとするアジアの飲用水問題に寄与していきたいと考えています。

三菱レイヨン・クリンスイは、「water alive 水道水を飲もう!」というスローガンのもと、水道水の利用を勧めるメッセージを発信すると共に、世界中の人々に安心でおいしい水を提供できる浄水器の開発に努めています。今回の中国における浄水器利用の促進に引き続き、世界各国の現地水道の水質に合わせた最良の浄水製品を開発、提供し、今後更なる海外事業の拡大を目指してまいります。



【参考資料1:カフェレストラン「wagas」概要】

2001年から上海のオフィスエリアを中心に、店舗展開・拡大を進めているカフェレストラン。淮海路をはじめ、虹橋、南京西路など、計17店舗を構えています。サンドウィッチやサラダを中心に健康的な食事を提供し、欧米からの旅行者やビジネスマンに人気が高く、日本人の利用者も多く見受けられます。店内は無線インターネット接続も可能で、オフィス代わりに店舗を利用する人も多いようです。

— 本件に関するお問い合わせ先 —

三菱レイヨン株式会社 広報・IR室

TEL:03-5495-3100

三菱レイヨン・クリンスイ(株)

TEL:03-3669-4750

クリンスイPR代理店:(株)プラップジャパン(担当:田中・河村・寺田)

TEL:03-3486-6804